

sangetsu

サンゲツ 電動ロールスクリーン

取扱説明書 NO.S A-NA2501

取扱説明書

このたびは、**sangetsu** 電動ロールスクリーンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品はリモコンからの電波を受信して作動する電子機器です。

取付け前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取付けて安全にご使用ください。
お読みになった後も大切に保管し、必要なときにお読みください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	P. 2
■ 製品全体図および部品の名称	P. 3
■ 基本定格／製品の取付け・取外し方法	P. 4
■ 操作方法	P. 6
リモコンの操作方法	
リモコン電池の交換方法	
■ リモコンの設定方法	P. 7
リモコンボタンの登録／解除	
開き位置／閉じ位置／中間位置の設定	
各位置設定の消去／すべての位置設定の消去	
■ 電源コードの分配・中継方法(オプション)	P. 12
■ リモコン中継器の設置方法(オプション)	P. 13
■ メンテナンス方法／スクリーンの交換方法	P. 14
■ スクリーンの巻きずれ対処方法	P. 16
■ 困ったときは	P. 17
■ メンテナンスシール／交換スクリーン発注方法	P. 18

1. 安全上のご注意 <必ずお守りください>

本製品を安全に設置していただくために、また、お使いになるお客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、ご使用前に必ず本書をよくお読みになり記載事項を守り正しく設置してください。本書の記載事項や注意書き等の指示に反する誤った取付けやご使用方法により生じた故障・トラブルは、弊社の保証対象には含まれませんので予めご了承いただけますよう、お願いいたします。

警告

この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。

-  本製品を取付け使用する場合は、必ず弊社が提示する指示に従ってください。
 - ・誤った方法での取付け、ご使用はけがや故障の原因になります。
-  一次側電源の配線工事が必要な場合は、関連する法令や規定に従って有資格者が行ってください。
 - ・無資格工事は法律違反です。
-  電源プラグは根元まで挿し込んでください。
 - ・挿し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。
-  電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
 - ・プラグにほこりがたまると火災の原因になります。
-  電源プラグを抜く際はプラグ部分を持って抜いてください。
 - ・コードを引っ張ると、コードが破損して火災、感電の原因になります。
-  長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・プラグ部分にほこりなどがたまり火災の原因になります。
-  モーターユニットに発熱、異音、異臭などの異常がある場合は電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に連絡してください。
 - ・火災やけがの原因になります。
-  取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は、必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。
 - ・事故や故障の原因になります。
-  本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
 - ・事故や故障の原因になります。
-  風呂場など、水気や湿気が多い場所や暖房器具のそば、ほこりの多い場所に置かないでください。
 - ・感電の恐れ、または故障の原因になります。
-  モーターユニットや電源プラグに水をかけたり濡れた手で触れたりしない。
 - ・感電の恐れ、または故障の原因になります。
-  電源コード、電源プラグを破損するようなことはしないでください。
 - ・感電の恐れ、または故障の原因になります。
-  指定以外の電圧で使用しないでください。
 - ・指定された電源電圧以外の電圧で使用する、火災の原因になります。
 - ・感電、けがや故障の原因になります。
-  雷の時は電源コードに触らないでください。
 - ・場合によっては感電や故障の原因になります。
-  レールやモーターユニットの分解、改造は絶対に行わないでください。
 - ・発火や感電、故障の原因になります。
 - ⇒点検や修理は販売店へご相談ください。
-  火気を近づけないでください。
 - ・変形や火災の原因になります。
-  付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
 - ・事故や故障の原因になります。

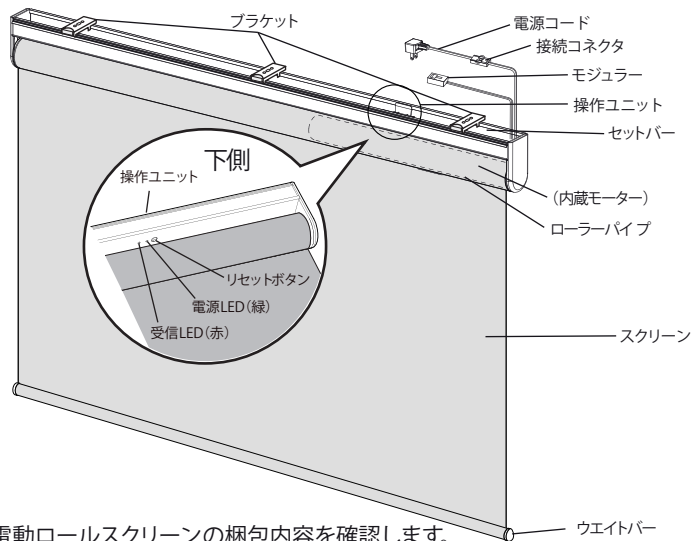
注意

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり物的損害が発生したりする恐れがある内容を示しています。

-  本製品を小さなお子様が使用する場合は、本製品の取扱方法を理解した大人の監督のもとで行ってください。
 - ・事故や故障の原因になります。
-  昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
 - ・事故や故障の原因になります。
-  製品は、水平に取付けてください。
 - ・事故や故障の原因になります。
-  加湿器は、製品から離してご使用ください。製品近くで加湿器を使用しますと、水道水のミネラル成分等が白い粉となり、製品に付着して動作不良等の原因となる場合があります。
 - ・故障の原因になります。
-  動作中に電源プラグを抜かないでください。
 - ・誤動作、故障の原因になります。
-  衝撃を与えないでください。
 - ・故障の原因になります。
-  強風の時は、必ず窓を開めるかスクリーンを上げた状態にしてください。
 - ・故障の原因になります。
-  本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
 - ・故障の原因になります。
-  セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。
 - ・故障の原因になります。

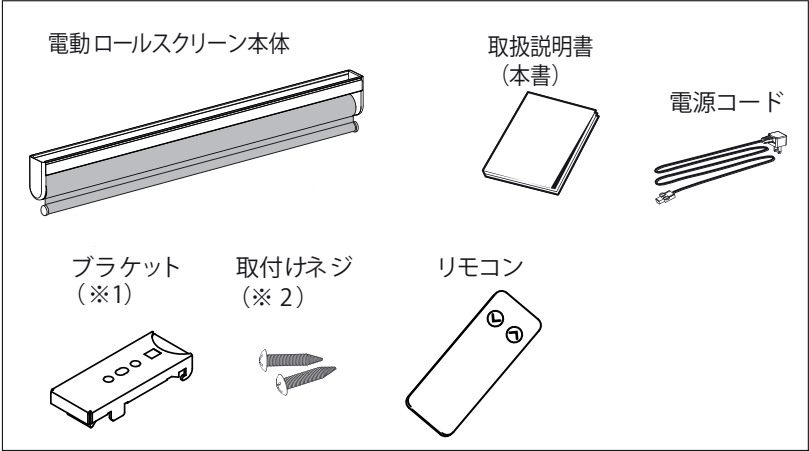
製品全体図及び部品名称

説明イラストと、製品の形状が異なる場合があります。



ご使用の前に電動ロールスクリーンの梱包内容を確認します。
梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問い合わせください。
※交換スクリーンご注文の場合、スクリーンのみの梱包となります。

■ 梱包内容



※1 ※2 ブラケットおよび取付けネジの個数は 下記表の通りになります。

■ ブラケット数

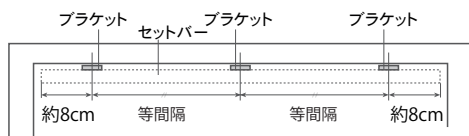
製品巾 (mm)	部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ
500～900		2個	4本
905～1800		3個	6本
1805～2700		4個	8本

製品の取付け／取外し方法

■ブラケットの取付け位置

- 両側のブラケットは、セットバー両側から約8 cmの位置に取付けネジで取付けてください。

※ 製品巾905mm~の場合はブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。



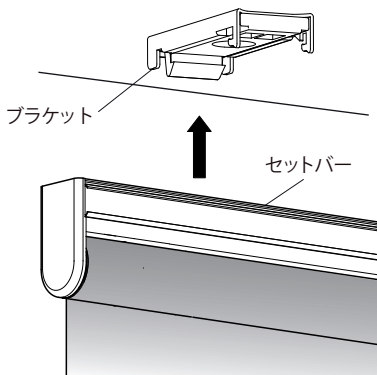
■ヘッドレールの取付け／取外し方法

- ブラケットにセットバーを取付けます。

※ 本体取付け前に、接続コネクタと電源コードを接続して外に出してください。

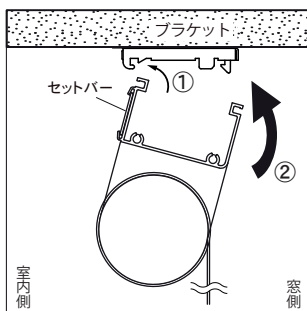
※ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。

※ ブラケットは解除ボタンのある「切り欠き部」を室内側に向けて取り付けます。

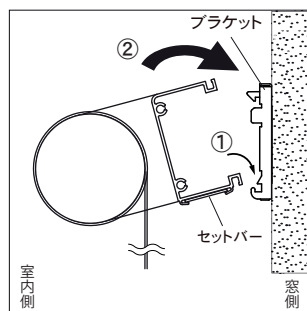


● 本体の取付け方法

- ①セットバーをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ②本体を奥に「カチッ」と音がるまで押し込んでください。



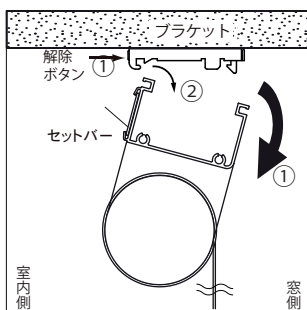
▲天井付け



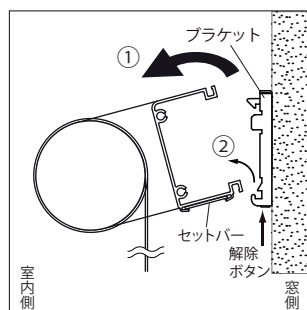
▲正面付け

● 本体の取外し方法

- ①ブラケットの解除ボタンを押しながらセットバーを手前に引いてください。
 - ②本体を仮止めフックから外してください。
- ※ ブラケットから製品を外す際は、必ず手で支えながら作業してください。



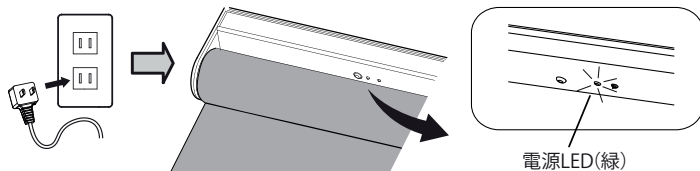
▲天井付け



▲正面付け

操作方法

本製品を取り付けた後に、電源プラグを接続しコンセントに挿します。
ヘッドレール下の電源LED（緑）が点灯すれば、本製品は使用可能な状態になります。



本製品をご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタンを設定してありますので登録の作業は必要ありません。

※受信LED（赤）が点滅した場合は、エラーとなりますので、7ページ「リモコンボタンの登録」に従い、再登録が必要となります。

リモコンの操作方法

ご使用前にリモコンの梱包内容を確認します。

梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問い合わせください。

リモコン
本体



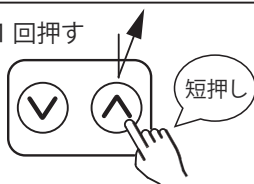
ボタン電池
CR2032（1 個）



※ ボタン電池は本体に内蔵されています
※ 付属のボタン電池は動作確認用となります。
※ 動作しなくなった場合は下図に従って新しい
ボタン電池と交換してください。

●短押し操作と長押し操作があります。

短く1回押す

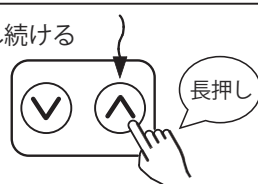


スクリーンを上げるときは右の『∧』ボタンを
ポンと短く1回押します。自動で全開位置まで
移動し止まります。

途中で止める時は左の『∨』ボタンを短く1回
押します。

スクリーンを下げるときは、開けるときの逆の
ボタンで同様に操作します。

押し続ける

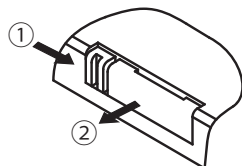


右の『∧』ボタンを長く押し続けると、
押している間だけスクリーンが上がります。

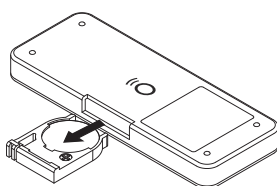
スクリーンを下げる時は、上げるときとは
逆のボタン（左の『∨』ボタン）で同様に
操作します。

リモコン電池の交換方法

取出すときは、ツメを内側
に寄せて引き出します。



本体側面から完全
に引き出します。



プラス極を上側にして取付けます。
本体側面に装着して交換終了です。



リモコンの設定方法

本製品を取付けた後に電源プラグをコンセントに挿します。

リモコンボタンが登録されていれば、電源を入ると電源LED（緑）が点灯し、本製品は使用可能な状態になります。

※受信LED（赤）が点滅した場合はエラーとなります。以下のリモコンボタンの登録作業が必要となります。

リモコンボタンの登録

■ リモコンボタンの登録

1. 本製品の電源プラグをコンセントに挿しておきます。
2. リモコンのボタンを左右同時に 2 回押します。2 回目は押し続けます。
3. 2 回目を押し始めて 3 秒経過してから、本体セットバー下側の『リセットボタン』を 1 回押します。
4. そのままリモコンボタンを押し続け、本体から『ピ・ピ・ピ』と音がしたら登録が完了です。リモコンボタンから手を離します。

（注）リモコンボタンを押し始めてから 2 秒以内に 2 回目を押してください。

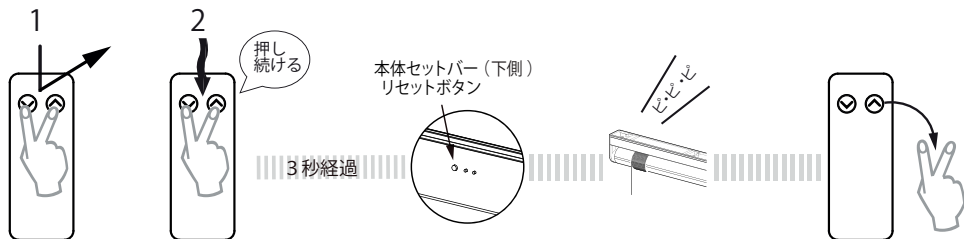
※初めてリモコンボタンを登録した場合は、必ず「開き位置」と「閉じ位置」の設定を行ってください。

「中間位置の設定」は必要な際に設定してください。

設定方法は 8～10 ページ「開き位置／閉じ位置／中間位置の設定」をご確認ください。

※位置設定が完了していない場合、本体を操作すると『ピーピー・ピーピー・・・』と連続して音がなり「位置設定の登録が無いこと」をお知らせします。

※位置設定が完了していない場合、リモコン操作にご注意ください。スクリーンの「巻き上げ過ぎ」や「逆巻き」は故障の原因となります。



リモコンボタンの解除

登録と同じ操作をします。本体から『ピー』と 1 回音がして登録が解除されます。

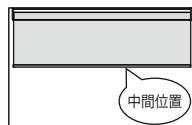
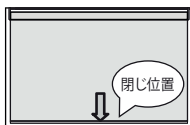
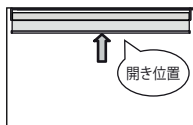
※8～10ページの「位置設定」の設定中に「リモコンボタンの削除」はできません。

削除する場合は位置設定が完了してから実施してください。

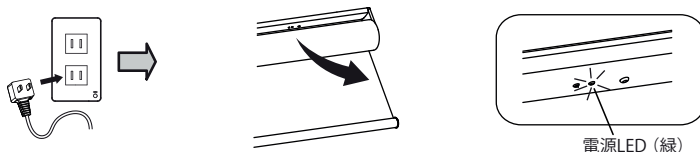
リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

- 本製品とリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にスクリーンの『開き位置』と『閉じ位置』は設定されています。『中間位置』は設定されていないので、必要に応じて設定してください。
- 『開き位置』、『閉じ位置』、『中間位置』を変更したい場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。

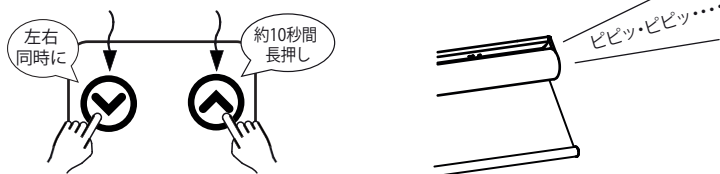


① 電源プラグをコンセントに挿し込みます。セットバー下部の電源LEDが緑色に点灯します。



※ 受信LEDが赤色に点滅した場合は、7ページの「リモコンボタンの登録」を行ってから②におすすみください。

② リモコンボタンを左右同時に約10秒間「長押し」します。『ピピッ・ピピッ……』と音がしたら手を離します。これで位置設定モードになります。

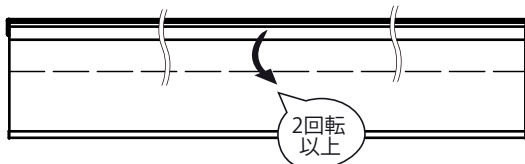


③ 音が鳴っている間に設定したい内容に合わせて各ページをご確認いただき、A・B・C・Dの順に設定を行ってください。

- 開き位置の設定 → 9 ページ
- 閉じ位置の設定 → 9 ページ
- 中間位置の設定 → 10 ページ

※ 60秒間、リモコンボタンを押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されません。

位置設定時の注意事項



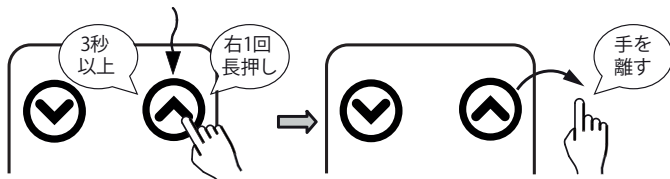
- ※ 『開き位置』、『閉じ位置』は2回転以上離して設定してください。2回転以下の近い距離に設定することはできません。『中間位置』は上下の設定位置から1/4回転以上離して設定してください。
- ※ 位置設定中に「リモコンボタンの登録や削除」はできません。登録や削除する場合は位置設定が完了してから実施してください。
- ※ スクリーンの昇降可能な範囲は、設定した『開き位置』から『閉じ位置』までの間です。この設定範囲外では動作しませんのでご注意ください。
- ※ 位置設定中に電源を切らないでください。位置設定が正しく行われません。

リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

■ 開き位置の設定

A リモコンボタンの『右側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ... ピッ... ピッ...』という音に変わったら手を離します。

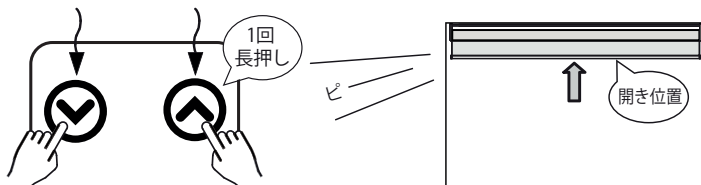


B 7ページ「リモコンの操作方法」を参照し、『開きたい位置』までスクリーンを移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません）

C 設定したい『開き位置』が決まったらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。
「ピー——」という音に変わったら手を離します。これで『開き位置』が設定されます。

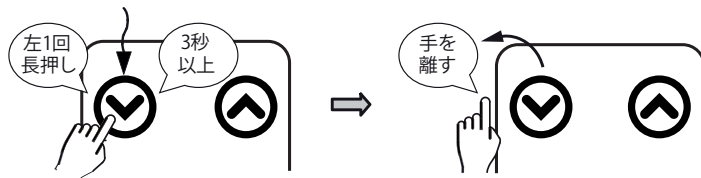


D 『開き位置』の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。

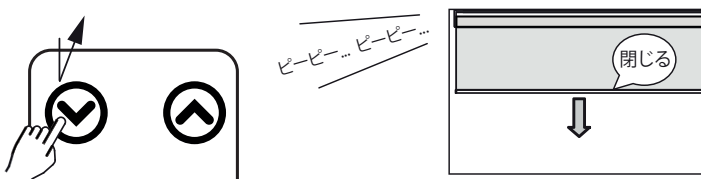
※ 設定し直したい場合は、もう一度「8ページ②」からやり直してください。

■ 閉じ位置の設定

A リモコンボタンの『左側』を3秒以上「長押し」します。『ピーピー... ピーピー...』という音に変わったら手を離します。



B 7ページ「リモコンの操作方法」を参照し、『閉じたい位置』までスクリーンを移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません）

リモコンの設定方法

各位置設定の消去

■ 開き位置の消去

- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ピピッ・ピピッ……』と音が鳴ります。
(8ページ参照。)
- 2 次に、リモコンボタンの『右側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ・ピッ・ピッ…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ピー…ピー…ピー…」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。「ピー——」とブザー音が鳴り、『開き位置』が消去されます。
※『開き位置』を削除すると、同時に『中間位置』も消去されます。

■ 閉じ位置の消去

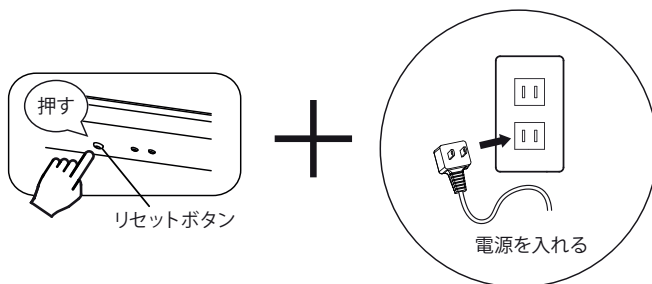
- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ピピッ・ピピッ……』と音が鳴ります。
(8ページ参照。)
- 2 次に、リモコンボタンの『左側』を3秒以上「長押し」します。『ピーピー・ピーピー…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ピー…ピー…ピー…」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。「ピー——」とブザー音が鳴り、『閉じ位置』が消去されます。
※『閉じ位置』を削除すると、同時に『中間位置』も消去されます。

■ 中間位置の消去

- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ピピッ・ピピッ……』と音が鳴ります。
(8ページ参照。)
- 2 次に、2秒以上待ってから、リモコンボタンを『左右同時』に3秒以上「長押し」します。『ピピピッ… ピピピッ…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ピー…ピー…ピー…」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。「ピー——」とブザー音が鳴り、『中間位置』が消去されます。

すべての位置設定の消去

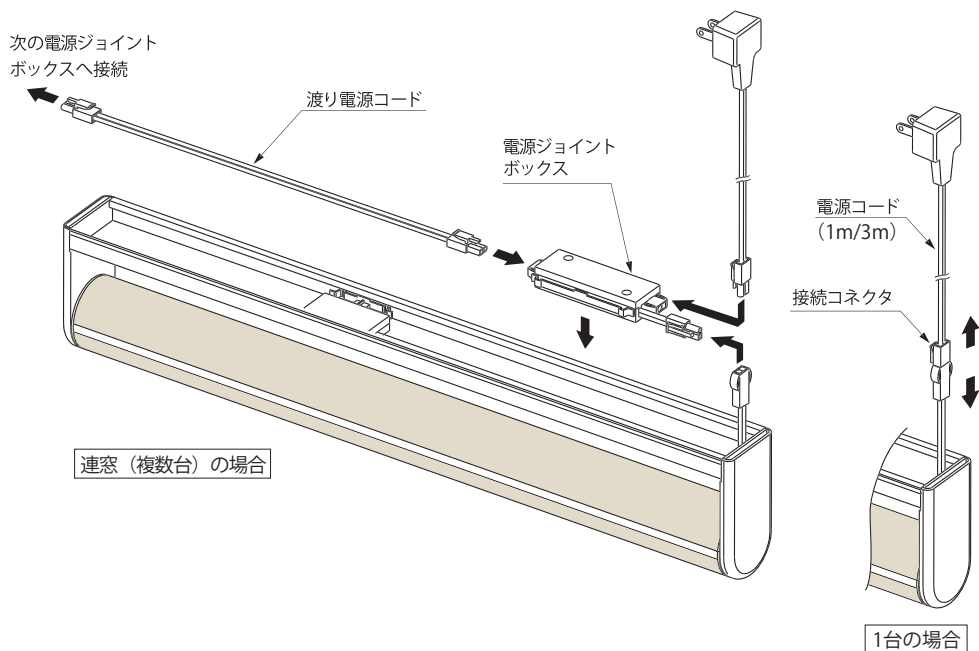
- リセットボタンを押した状態で、電源を入れると、リモコンボタンの登録情報と位置設定の情報(上限位置/下限位置/中間位置)がすべて消去されます。
- 消去した場合は、「リモコンボタンの登録」、「位置設定」の作業を再度実施してください。



電源コードの分配・中継方法(オプション)

本製品を連窓仕様で取付ける場合、電源ジョイントボックス(オプション)を使用して電源コードを分配・中継することができます。電源コードの接続コネクタを切り離し、「電源ジョイントボックス」と「渡り電源コード」で順に接続していきます。

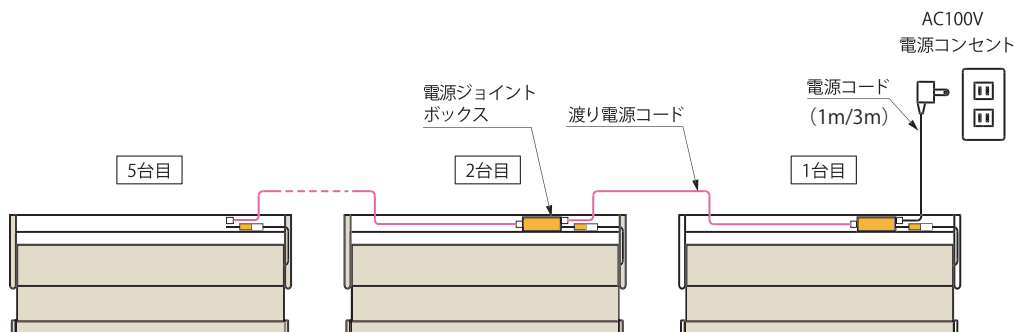
■電源コードの分配・中継方法



5台接続する場合の接続部品の必要台数

電源ジョイントボックス必要数 = 接続する台数 - 1 (4個)

渡り電源コード必要数 = 接続する本数 - 1 (4本)



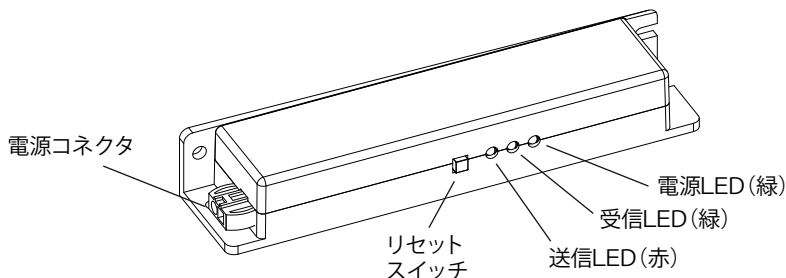
リモコン中継器の設置方法(オプション)

本製品を設置しても、環境により電波がつながりにくい場合があります。主な原因としては他の電子機器からの干渉・障害物・送信距離などがあり、設置状況によってリモコン電波が届かない場合があります。

こうした場合、リモコン中継器（オプション）を使用することで電波状況の改善を行います。

■各部の名称

● 説明イラストと、製品の形状が異なる場合があります。



リセットスイッチ

送信LED（赤）

受信LED（緑）

電源LED（緑）

電源コネクタ

本製品の初期化で使用します。

RF信号が送信される際に赤色に点滅します。

リセットスイッチ操作の際に点滅します。

RF信号を受信すると緑色に点滅します。

電源が入ると緑色に点灯します。

専用の電源コネクタを挿し込みます。

■設置手順

電動ロールスクリーンを設置した際に、リモコン電波が届きにくい場合、本体設置場所とリモコン使用場所の間にリモコン中継器を設置してください。

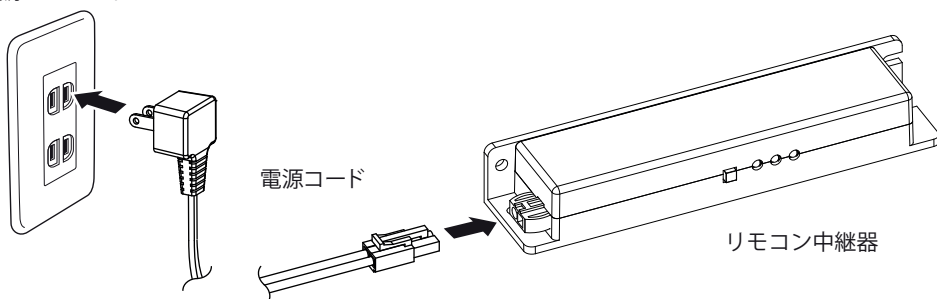
※金属やコンクリート等への設置、もしくはそれらに囲まれた環境では電波の送受信に影響するので避けてください。

① 電源コードを本体に挿し込み、反対側を電源コンセントに挿し込んでください。

② 電源LED（緑）が点灯すると、準備完了となります。

※上記以外の特別な設定は必要ありません。

電源コンセント



メンテナンス方法

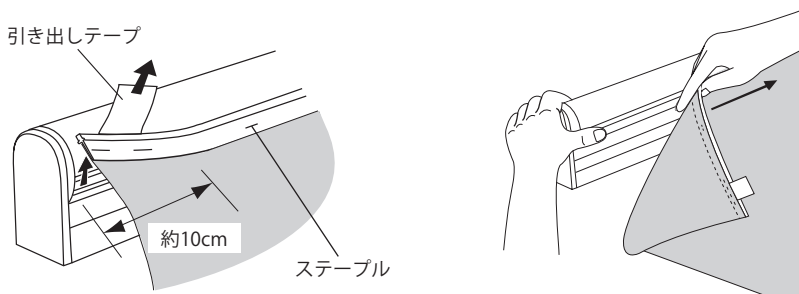
■スクリーンのお手入れ方法

- ・日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でホコリを落としてください。
- ・水拭きや水のかかる場所でのご使用はスクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- ・スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りに戻らない場合がありますので十分ご注意ください。
- ・生地がほつれた場合は、ほつれた生地の端部をハサミで切り取ってください。

スクリーンの交換方法

●スクリーンの取外し方法

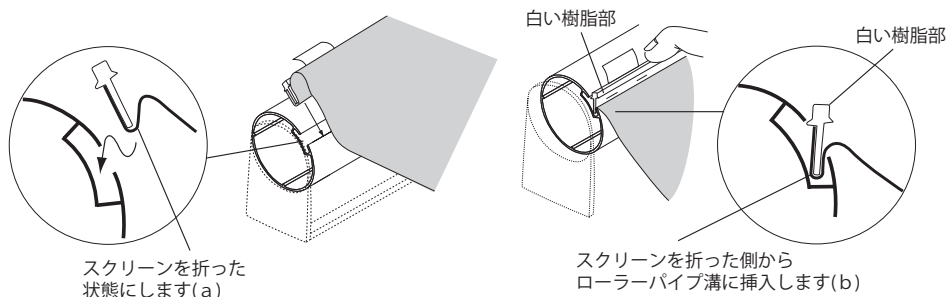
- ① P.11 の「閉じ位置の消去」にしたがって、閉じ位置設定を消去してください。
- ② P.6 の「操作方法」にしたがって、スクリーンを最下位まで下げ、下げ終わったら電源プラグをコンセントから外します。
- ③ スクリーンをウエイトバーに巻きながら、最上部まで巻き取ります。
- ④ 巻き取ったスクリーンを持ったまま、P.5 の「本体の取外し方法」にしたがって、本体をブラケットから外します。
- ⑤ 引き出しテープを持ち上げ、スクリーンをローラーパイプから 10cm 程度引き出し、スクリーン上端の白い樹脂部分とローラーパイプの間に指を挟み、そのままスライドさせてスクリーンを外します。



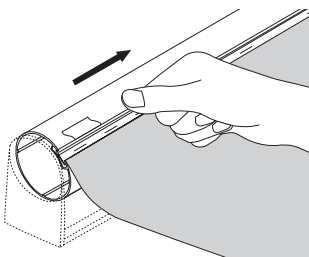
- ⑥ スクリーン下部のウエイトバーキャップを外し、反対側からウエイトバーを抜き取ります。
※取外した際のローラーパイプの向きを覚えておいてください。

●スクリーンの取付け方法

- ① ローラーパイプを取外した時と同じ向きに置き、スクリーンを本体の手前側に置いてください。
- ② スクリーンを図の用に折った状態にして（a）、スクリーン上部の白い樹脂部分をローラーパイプの溝に差し込んでください（b）。



- ③ 白い樹脂部分をローラーパイプの溝に押し込みながら右方向へ指をスライドさせてスクリーンを取付けてください。



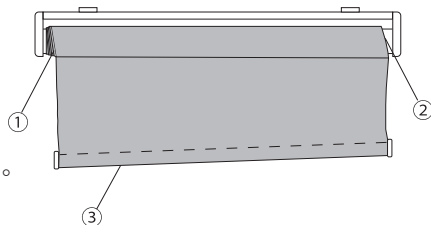
- ④ 取り付け後、スクリーンの下部に元のようにウエイトバーを差し込み、ウエイトバーキャップをはめ込みます。
- ⑤ スクリーンをウエイトバーに巻き付け、巻き取ったスクリーンと本体を一緒に持ちながら P.5 の「本体の取付け方法」にしたがって、本体をブラケットに取付けます。取付け後、ゆっくりと巻き取ったスクリーンを戻し、スクリーンが降りた状態にします。
- ⑥ 電源プラグにコンセントを差し込み、P.8 ～ 10 の「閉じ位置の設定」にしたがって、閉じ位置の設定を行います。必要に応じて「中間位置の設定」も行います。
- ⑦ スクリーンの昇降を行い、動作に問題がないことを確認したら完了です。

スクリーンの巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しね、生地のはつれ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に調整をしておりますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

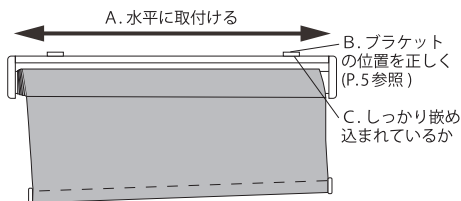
- ① スクリーンが「竹の子」状になる。
- ② スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
- ③ ウェイトバーが左右均等（水平）にならない。



■ 巻きずれの補正方法

- ①まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- A. 製品が水平に取付けられているか？
- B. ブラケットが正しい位置に付いているか？
(P.5「ブラケットの取付け位置」参照)
- C. ブラケットがセットバーにしっかり嵌め込まれているか？

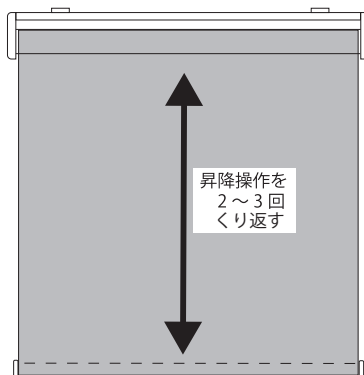


※正しくない場合は、正しい状態に治してください。

- ②昇降操作を2～3回くり返してください。
- ③それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※巻きずれ調整シールの使用方法是、調整シールの裏面をご覧ください。

※スクリーンが引き出しきれない場合、P.11「閉じ位置の消去」にしたがって設定を消去してください。完了後はP.8～P.10の「閉じ位置の設定」にしたがって、再度、設定をしてください。



Q&A 故障かな?と思ったら

リモコン操作で電動ロールスクリーンが昇降できない場合

Q1 本体の電源LED（緑）は点灯していますか？点灯していない場合

- A1**
- 電源コードが確実にコンセントに挿してあるかを確認してください。
 - 電源コードの本体側のプラグが差し込まれているかどうかを確認してください。
 - ブレーカーが落ちていないかを確認してください。

Q2 本体の受信LED（赤）はリモコン操作を行ったときに点灯しますか？

- A2**
- 受信LED（赤）が点滅している場合は、すべてリセット状態になっている可能性があります。
⇒リモコンと本体とのペアリングと開き位置と閉じ位置の再設定を行ってください。
（P. 9「リモコンの設定方法」をご確認ください）
 - 受信LED（赤）が点灯しない場合は、リモコンの電池切れを起こしている可能性があります。
⇒リモコン電池を新しいものと交換してください。
（P. 6「電池の交換方法」をご確認ください）

リモコン操作してもときどき開閉しない場合

Q3 以前は問題なく操作できたが、最近開閉しない場合

- A3**
- リモコンの電池切れになる可能性があります。
⇒リモコン電池を新しいものと交換してください。
（P. 6「電池の交換方法」をご確認ください）

Q4 操作時にリモコンと、本体とが離れすぎていませんか？

- A4**
- 最大送受信距離は約15mとなっております。また、途中にコンクリート壁や鉄扉など電波を遮るものや妨害電波がある場合は、距離が短くなる場合がありますので、障害物がない状態で本体に近づいて再度操作をしてみてください。
 - 特に港湾地区や電波塔の近くで、突然動作しないことがあります。その場合、オプション部品：リモコン中継器の導入もご検討ください。

リモコン操作しても途中停止や昇降異常の場合

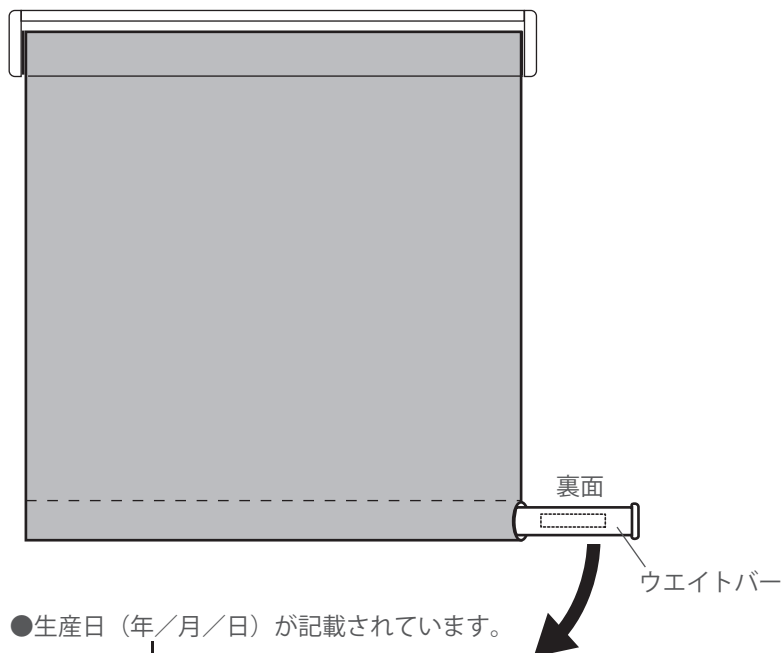
Q5 電動ロールスクリーン上昇中に「ピッピッピッ」とブザーが鳴り停止する場合

- A5**
- スクリーンの近くに障害物はありませんか？ウエイトバーが引っ掛かり、モーターが過負荷を検知しブザー音が鳴り動作を停止します。
⇒障害物を取り除いてください。

確認後、なお異常がある場合は、お買い求め先又は 弊社支店へ保証書を添えて修理をご依頼ください。

メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ウエイトバー右裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



生産日：****/**/****	工場： **
品 名：電動ロールスクリーン RS101	
サイズ：1800 × 2000 受注No.：*****	

製品仕様が記載されています。

電動ロールスクリーン	RS101	1800	×	2000
スタイル名	生地品番	製品巾 単位 (mm)		製品丈 単位 (mm)

交換スクリーン発注方法

交換スクリーン(別売)でスクリーンを交換することができます。

上記メンテナンスシールに記載されている スタイル名・生地品番・製品サイズ
(製品巾、製品丈)をお申し付けください。

sangetsu

www.sangetsu.co.jp

事業所一覧はこちらより
ご確認ください

